



第33号

発行・編集：福祉のネットワーク永山
事務局：(社福) 多摩市社会福祉協議会

TEL：042-373-5616

令和元年 8月

福祉のネットワーク永山だより

～誰もが安心して暮らせる地域を目指して～

楽しみと健康が目的のサロン活動

◆永山地区サロン交流会

日時 6月28日(金) 10時～12時
場所 東永山複合施設 ボランティア会議室
参加者 9サロン 23人



福祉のネットワーク永山では、他のサロンの活動を知ってそれぞれのサロンに活かしていくために、サロン交流会を開催しました。

多摩市には現在100団体以上のサロンがありますが、そのうち永山地区のサロンは14団体と5年前に比べて10団体増えています。サロンは居場所づくりを目的にした茶話会が多いのですが、筋力の維持・向上のために体操を取り入れている団体もあり、「近所de元気アップトレーニング」を行なっている団体が半数の7団体もあります。健康で幸せに暮らす「健幸都市」を目指す多摩市らしい動きです。

多様化するサロン活動

「すいすいサロン」は、昨年5月に立ち上げ、水曜日に東永山集会所で30分ほど筋力トレーニングを行い、その後で茶話会を行っています。また忘年会の他に川柳、俳句を楽しむこともあります。

活動開始後7年が過ぎた「いきいきサロン・メソネット永山」では、茶話会に加えて日本舞踊の観賞、七夕飾り、カレーライス昼食会、特殊詐欺防止策の勉強会などイベントも行うようになっています。サロンは毎回、最後に童謡、唱歌などを合唱、歌も楽しんでいます。

男性の参加者を増やすには？

女性に比べて参加が少ない男性を増やすにはどうすればよいかという悩みも聞かれました。この課題に対して、共通の趣味を持つ人たちを集めたり夜の時間帯に懇親会を企画したりするのも効果があるだろうといったアドバイスがありました。



▲すいすいサロン



▲いきいきサロン・メソネット永山

◇桜まつり・竹あかり

■日時：平成31年3月23日

■場所：永山6丁目

地域活動のご紹介♪

永山6丁目有志による「竹あかり・桜まつり」が、永山6丁目の駐車場の一角で開催された。3月の寒空の中ではあったが、早咲きの桜と竹筒のともし火が幻想的な雰囲気を出していた。

近隣の方々に加え、わざわざ見学に来る方も多く、しばしその神秘的な美しさで見事な彩に心が和む思いであった。永山6丁目では、毎年数回「灯り」のイベントが実施されており地域のコミュニケーションを図る一助にもなっている。



福祉のネットワーク永山とは

多摩市社協ホームページでも活動を見ることができます。
「福祉のネットワーク永山」で検索してください。

☆福祉のネットワーク永山の事業で新たな仲間づくりを！

福祉のネットワーク永山は、永山地区の各団体や住民同士が連携することで様々な地域課題に向き合い、取り組んでいます。皆さまのご参加お待ちしております！

☆福祉のネットワーク永山 今後の予定

- 定例会：奇数月第3土曜日 10時～12時 東永山複合施設
- 瓜生小地区防災組織担当者連絡会：偶数月第3土曜日など
- 永山小・多摩永山中地区防災情報連絡会：偶数月第3土曜日
- さんぽ会：毎月第1・3水曜日 グルメシティ前10時集合
※8月はお休みとなります
- まち歩き：毎月第2火曜日 参加希望者は当日集合場所へ
(行先・集合場所は事務局へお問い合わせください)
- 見守りウォーキング：毎月第2・4月曜日 15時30分集合
瓜生地区：グルメシティ前 (永山商店街内)
永山地区：グリナード永山2Fマクドナルド前
- 体操サロン：毎月第2水曜日13時30分～15時30分
東永山複合施設 ボランティア会議室



※まち歩き年会費 500円
(傷害保険代・写真代・資料代に充当)
※お弁当・水筒・タオル・交通費など持参

<ま・ち・か・ど>



かつては家にツバメが巣を作る事は縁起が良いと言われ、人々に歓迎されていた。しかし、近年は糞の落下などの理由で、やむをえず巣作りの妨害や、作られた巣を撤去するというケースもあると聞く。

それでも、永山3丁目のある立体駐車場には、10年以上前からツバメが飛来して営巣している。近年問題になっている糞害については糞受け台を取付けることで解決させ、人とツバメの共生を図っている。その団地の管理組合理事長は、毎年ツバメが来るのを楽しみにしている。現在3か所で営巣しているが増えるようであれば糞受け台の増設も検討しているとのこと。



▲巣の下に設置した糞受け台

